愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	高齢社会論		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

高齢社会に関する基本的な知識及び加齢に伴う心身の変化について学び、高齢になっても地域で生活するには何が必要か考えることを目的とする。具体的には老いがどうものか、何がどう不自由になるのかを理解し、生活を継続するためのケアや支援の方法について学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義を中心にすすめるが、適宜グループディスカッションを実施する

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業の概要	長寿化した社会 ヒトだけにある長い老年期	□
第2回	高齢社会の伸展	高齢化の過程「人口転換の理論」 高齢化の推移と将来推計、世帯構造の推移	□
第3回	高齢者と家族	家族の姿、役割の変化、高齢者虐待	□
第4回	高齢期の社会・経済生活	生活時間、社会参加、生きがい 価値観、経済活動	□
第5回	高齢者の収入・資産、所得保障	収入・資産、公的年金制度、生活保護制度 高齢者の雇用と労災	□
第6回	高齢者福祉の理念と制度	老人福祉の理念、高齢者保健福祉の展開 成年後見制度、地域生活における課題	□
第7回	高齢者の医療と介護保障	高齢化医療保健福祉の展開、介護保険制度の成立 介護保険の仕組み	□
第8回	前半の振り返りとまとめ	前半の授業を振り返り、確認テスト実施する 高齢者の犯罪	□
第9回	加齢に伴う身体機能の変化（1）	加齢に伴う身体機能の変化 恒常性の保持能力の低下、廃用症候群とADL	□
第10回	加齢に伴う身体機能の変化（2）	健康寿命の延伸と介護予防 フレイル、サルコペニア	□
第11回	加齢に伴うこころの変化	老年期の発達課題、パーソナリティの変化 適当と不適応、老年期の精神疾患、老年的超越	□
第12回	加齢に伴う認知機能の変化	流動性知能と結晶性知能、記憶のしくみ 加齢による注意の変化、高齢者の自動車運転	□
第13回	認知症とそのケア	認知症とは、認知症の記憶障害、BPSDの発生機序 認知症ケアとその歴史	□
第14回	終末期と終末期医療	死に至る経過、高齢者の終末期の特性 終末期医療と高齢者の意思決定の課題	□
第15回	後半の振り返りとまとめ	後半の授業を全体を振り返り、確認テストを実施する	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

次回の演習内容について、キーワードなどを調べ予習する（2時間程度）。終了後は学びを整理する（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題やレポートは翌週に発表し、ディスカッションを通してフィードバックすることを基本とする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019全学共通DP1	高齢社会に関する幅広い知識を習得しながら、専門知識を育み、これを活用することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

確認テスト（70%）・課題レポートの提出（30%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	小林武彦『なぜヒトだけが老いるのか』2023年、講談社現代新書	
2	博報堂生活総合研究所『消齢化社会 年齢による違いが消えていく！生き方、社会、ビジネスの未来予測』2023年、集英社	
3	岸恵美子『ルポ ゴミ屋敷に棲む人々 孤立死を呼ぶ「セルフ・ネグレクト」の実態』2012年、幻冬舎新書	
4	芹沢俊介『家族という意志 －よるべなき時代を生きる』2012年、岩波新書	
5	ニコ・ニコルソン/佐藤眞一『マンガ 認知症』2020年、ちくま新書	